

- 問1 世界の諸地域に関する統計において、世界の総人口に占める割合が約15.0%である一方、二酸化炭素の排出割合が世界の約3.8%にとどまっている地域があります。オーストラリア大陸とその周辺の島々によって構成されるこの州の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 南アメリカ州                      2. オセアニア州                      3. アフリカ州                      4. 北アメリカ州
- 問2 アフリカ大陸の北東部を縦断して地中海へと注ぎ、その流域に古代文明を発展させたことでも知られる、世界最長級の河川の名前を選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. ライン川                      2. メコン川                      3. ナイル川                      4. アマゾン川
- 問3 2015年の統計において、世界のダイヤモンド生産量の約33%を占めるロシアに次ぎ、世界第2位（約16%）の生産量を誇るアフリカ南部の国はどこですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国                      2. ブラジル                      3. コンゴ民主共和国                      4. ボツワナ
- 問4 特定の農産物が輸出総額の約28%を占める国のように、特定の品目に依存した経済状況において、その国が直面する経済的なリスクとして最も適切な説明はどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 輸出する資源の価格が上昇し続けるため、輸入製品の価格上昇を常に上回る利益が出る。                      2. 特定の作物のみを栽培することで、自国の食料自給率が飛躍的に高まり、食料安全保障が強化される。                      3. 特定の品目の国際価格が暴落すると、国全体の経済が大きな打撃を受け、不安定になる。                      4. 農産物の輸出に集中することで、国内の工業化が急速に進み、労働力が不足する。
- 問5 アフリカ大陸の気候帯の面積割合を示した統計資料によると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%を占めており、これら2つの気候帯で大陸の大部分が構成されています。この2つに次いで、大陸の北端や南端付近に約14.7%の割合で分布している気候帯として適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 高山気候                      2. 温帯                      3. 寒帯                      4. 冷帯（亜寒帯）
- 問6 世界の諸地域に関する学習において、アフリカ東部、中央アジア、オーストラリア東部、ブラジル東部の4つの地点の情報を整理したとき、北緯9度、東経38度の条件に最も合致する国はどこか、次の中から選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. ブラジル                      2. エチオピア                      3. カザフスタン                      4. オーストラリア
- 問7 アフリカ大陸における気候帯の分布割合について、乾燥帯（約46.7%）と熱帯（約38.6%）を合わせると大陸全体の8割を超えます。このように、アフリカにおいて気温の高い気候帯が大部分を占め、冷帯や寒帯が分布しない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 赤道直下に巨大な山脈が連なっており、北極や南極からの冷たい風が遮断されているため。                      2. 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。                      3. 大陸の周囲を流れる暖流の影響により、高緯度地域であっても気温が下がりにくい。                      4. 大陸の全域が標高の低い平原で構成されており、寒気の影響を全く受けないため。
- 問8 アフリカ大陸の北東部に位置するエチオピアにおいて、全人口のうち約63パーセントにあたる4600万人以上が信仰しており、この地域の社会的な特徴となっている宗教は何ですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. キリスト教                      2. ヒンドゥー教                      3. 仏教                      4. イスラム教
- 問9 世界の諸地域の位置関係と特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. 南アメリカ大陸は、アフリカ大陸の東側に位置しており、15世紀にインド航路の拠点となった。                      2. オーストラリア大陸は、世界で最も面積が広く、その全域が北半球に含まれる。                      3. アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。                      4. ユーラシア大陸は、アフリカ大陸の南側に位置し、赤道直下の熱帯気候が大部分を占める。
- 問10 アフリカ大陸の地中海沿岸、ギニア湾沿い、東アフリカの赤道付近、南アフリカの4地点のうち、東アフリカの赤道付近で見られる、雨季と乾季がはっきりと分かれる気候帯の自然環境と、その特徴を生かした産業について述べたものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 一年中雨が多く、密林が広がる熱帯雨林気候であり、木材の輸出が盛んである。                      2. 冬に一定の降雨がある地中海性気候であり、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んである。                      3. 一年を通じて降水量が極端に少ない砂漠気候であり、オアシスでの農業や鉱産資源の採掘が中心である。                      4. 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。
- 問11 ケニアにおいて、茶の栽培が盛んな地理的要因と、独自の食文化が形成された歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 標高の高い火山付近の気候や土壌が茶の生産に適していることや、旧宗主国であるイギリスの文化が浸透したこと。                      2. 西部が海に面しており、大規模な港湾施設を通じて輸入された小麦が、安価な主食として定着したこと。                      3. 標高5000mを超える山々からの豊富な雪解け水を利用した水田稲作が発達し、アジア諸国との交易が盛んになったこと。                      4. 全域が平坦な砂漠気候であり、オアシスでの綿花栽培と、イスラム文化圏から伝わった麺料理が普及したこと。
- 問12 アフリカ大陸のギニア湾沿岸に位置する国々のように、原油などの特定の鉱産資源や、カカオなどの特定の農産物の生産と輸出に経済の多くを依存している構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える深刻な課題について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
1. 製品の国際価格が常に一定に保たれる仕組みがあるため、景気の変動を受けにくい。                      2. 輸出用の農産物を大量に生産しているため、国内の食料自給率が非常に高くなっている。                      3. 世界情勢や天候によって製品の価格が大きく変動するため、国家の収入が不安定になりやすい。                      4. 特定の製品の生産に特化することで、国内の工業化が他の地域よりも著しく進んでいる。
- 問13 アフリカ大陸の西側に広がり、ヨーロッパ大陸や南北アメリカ大陸にも面している、世界三大洋の一つに数えられる海洋の名称を選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. インド洋                      2. 太平洋                      3. 地中海                      4. 大西洋